

会員会社紹介



津覇車輜工業株式会社

1. 会社の沿革

当社は、合資会社津覇製作所として昭和7年2月に創立し、溶接工事及び溶接棒の販売に着手、その後、上陸用舟艇等の生産に従事しましたが、空襲により工場の大半を焼失、昭和27年に株式会社組織を改組するとともに、津覇車輜工業株式会社に社名変更いたしました。以降、汽車製造株式会社の作業を主体に実施し、昭和29年に東武鉄道(株)の指定業者になりました。

以来、鉄道車両部門(館林工場)、建築機械部門、建築部門(共に船橋工場)の3部門を軸に、「良心的な製品」という合言葉のもとに独自の発想と熱意を持って、ひたすら技術の向上に努めております。

2. 会社概要

会社名 津覇車輜工業株式会社

創立 昭和7年2月

資本金 2,800万円

代表者 代表取締役 津覇 好延

従業員 86名

本社・工場 千葉県船橋市西浦3丁目3番12号

館林工場 群馬県館林市富士見町 577-1



館林工場 全景

3. 鉄道車両部門の紹介

今回は、特に鉄道車両部門(館林工場)について紹介をさせていただきます。

車両技術は、65年を超える実績と経験を基に鉄工、組立工、塗装工、配管工、電工など多岐に渡る作業に熟練工を有し、東武鉄道の車両更新、リニューアル化およびワンマン化改造等、お客様の多様なニーズにお応えするとともに、何より安全第一を基本に、原材料の加工から試運転まで一貫して製造しております。また、小規模の車両改造等は、各車両基地への出張工事として、速やかな対応も可能にしております。

4. 終わりに

当社は、鉄道車両に携わる企業として、安全性がより一層求められる社会にあって、「絶対に安全であり、絶対に信頼性の高い製品づくり」を目指し、「良心的な製品」という合言葉の基、ひたすら技術の向上に努力して参ります。

今後とも、多様なニーズにお応えしつつ、地球環境に配慮し、広く社会の繁栄と豊かな暮らしに貢献できる企業を目指し、事業展開を推進してゆく所存です。

【車両部 中島 敏治】



20000系ワンマン化改造車両